

産業環境委員会報告資料

令和8年3月11日

報告事項件名	頁
(1) 令和8年度省エネ・創エネ推進事業の拡大及び廃止（案）について	2
(2) 令和8年度気候変動適応対策エアコン購入費補助金の対象要件の変更（案） について	4
(3) 足立区災害廃棄物処理計画の改定に向けた検討の開始について	7
(4) 「足立清掃事務所建替え基本構想・基本計画」の策定について	8
(5) 第五次足立区一般廃棄物処理基本計画の策定に向けた検討の開始について . . .	11
(6) 足立区省エネルギー対策工場設備更新補助金の拡充（案）について	12

(環 境 部)

産業環境委員会報告資料

令和8年3月11日

件名	令和8年度省エネ・創エネ推進事業の拡大及び廃止（案）について					
所管部課名	環境部環境政策課					
内 容	令和8年度省エネ・創エネ推進事業の拡大及び廃止（案）について、以下のとおり報告する。 1 省エネ・創エネ推進事業の拡大及び廃止一覧（拡大額131,700千円） 下記拡大補助金分の推定CO ₂ 削減量：約2,793t（杉の木約20万本分の吸収量） 単位：千円（金額）/件（件数）					
	補助金メニュー	R7 当初予算 /件数	R7(速報値) 交付予定額 /受付件数	R8 当初予算 /件数	拡大額 /件数	
	拡大(※)	太陽光発電システム及び蓄電池 ★ 太陽光発電システム補助金と蓄電池補助金を一つの補助金として統合 太陽光：上限24万円 蓄電池：上限5万円 区内事業者活用は2割増し 4期に分けて受付	【太陽光】 220,000 /1,000 【蓄電池】 50,000 /1,000	【太陽光】 213,227 /1,038 【蓄電池】 62,669 /1,258 (3・4期は途中で終了)	364,500 /1,350	94,500 /350
		ZEH・東京ゼロエミ住宅（国・都の補助金の上乗せ事業） 上限30万円	9,000 /50	22,327 /79	30,000 /100	21,000 /50
		省エネリフォーム（ガラス・窓・断熱材・遮熱塗装・節水型トイレ） ★ 省エネリフォーム補助金に節水型トイレ補助金（旧上限3万円）を種別の一つとして統合 上限5万円	【リフォーム】 13,500 /270 【トイレ】 2,500 /50	【リフォーム】 21,394 /437 【トイレ】 420 /14	17,500 /350	1,500 /30
		集合住宅・事業所等LED照明 上限30万円	16,800 /80	28,567 /155	31,500 /150	14,700 /70
	※ 令和7年度の申請数の増加を受け、令和8年度は受付予定件数を拡大する。					

	補助金メニュー	R7 当初予算 /件数	R7 交付額 /受付件数	廃止理由
廃止	低公害車買換え支援事業 業利子補給金等	375 /5	0 /0	令和4年度の補助開始以降、申請実績がないことから、補助メニューの見直しにより補助終了。 なお、CO ₂ 削減により一層効果的な電気自動車等購入費補助金の活用を促していく。

2 今後の方針

令和8年度当初予算が可決された際には、速やかに周知・実施していく。

産業環境委員会報告資料

令和8年3月11日

件名	令和8年度気候変動適応対策エアコン購入費補助金の対象要件の変更(案)について										
所管部課名	環境部環境政策課										
内容	<p>東京都の「東京ゼロエミポイント」(※)事業の拡充継続の動向を受け、令和8年度の区のエアコン購入費補助金の対象要件について、以下のとおり変更案を検討したため報告する。</p> <p>※ 東京都が実施する、省エネ性能の高い家電への買替えを促進する支援制度。当該事業の登録店舗で対象の商品を購入すると、ポイントに応じてその場で値引きされる。</p> <p>1 令和8年度東京ゼロエミポイントの概要</p> <p>(1) 当該事業で新規にエアコンを購入する場合、10,000ポイント(1ポイント=1円)分値引きして購入できる。</p> <p>(2) 令和7年8月末に、高齢者または障がい者がエアコンを購入する場合は、80,000ポイント分の値引きとする拡充策が実施され、当該拡充策が令和8年度も継続する見込みとなった。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>東京ゼロエミポイントの拡充に伴い、以下の課題に対する対応策を講じる必要が生じた。</p> <p>2 現状の課題と対応策</p> <table border="1" data-bbox="376 1240 1449 2033"> <thead> <tr> <th data-bbox="376 1240 435 1294"></th> <th data-bbox="435 1240 911 1294">現状の課題</th> <th data-bbox="911 1240 1449 1294">対応策</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="376 1294 435 1731">1</td> <td data-bbox="435 1294 911 1731"> 東京ゼロエミポイント(※1)と区補助(※2)を併用するには、先に区の訪問調査の申し込みが必要であり、区民に手間と混乱を生じさせる。 ※1 店舗でその場値引き ※2 購入前に「エアコンが1台もない」要件を確認するため訪問調査必須 </td> <td data-bbox="911 1294 1449 1731"> 東京ゼロエミポイントの上乗せ事業に改正 ↓ 購入前の訪問調査不要 (「エアコンが一台もない」という要件廃止) ↓ 購入後に区補助の申請可 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="376 1731 435 2033">2</td> <td data-bbox="435 1731 911 2033"> 区補助と併用が可能であり合計補助額が上がるため、対象世帯の再検討が必要である。 【現行の区補助】 非課税世帯等：上限7万円 課税世帯等：上限4万円 </td> <td data-bbox="911 1731 1449 2033"> ほぼ全ての課税世帯において、東京ゼロエミポイントの値引き額が拡充されるため、区補助は課税世帯を対象外とする。【別紙参照】 (世帯要件である高齢者・障がい者・ひとり親家庭は変更なし) </td> </tr> </tbody> </table>			現状の課題	対応策	1	東京ゼロエミポイント(※1)と区補助(※2)を併用するには、先に区の訪問調査の申し込みが必要であり、区民に手間と混乱を生じさせる。 ※1 店舗でその場値引き ※2 購入前に「エアコンが1台もない」要件を確認するため訪問調査必須	東京ゼロエミポイントの上乗せ事業に改正 ↓ 購入前の訪問調査不要 (「エアコンが一台もない」という要件廃止) ↓ 購入後に区補助の申請可	2	区補助と併用が可能であり合計補助額が上がるため、対象世帯の再検討が必要である。 【現行の区補助】 非課税世帯等：上限7万円 課税世帯等：上限4万円	ほぼ全ての課税世帯において、東京ゼロエミポイントの値引き額が拡充されるため、区補助は課税世帯を対象外とする。 【別紙参照】 (世帯要件である高齢者・障がい者・ひとり親家庭は変更なし)
	現状の課題	対応策									
1	東京ゼロエミポイント(※1)と区補助(※2)を併用するには、先に区の訪問調査の申し込みが必要であり、区民に手間と混乱を生じさせる。 ※1 店舗でその場値引き ※2 購入前に「エアコンが1台もない」要件を確認するため訪問調査必須	東京ゼロエミポイントの上乗せ事業に改正 ↓ 購入前の訪問調査不要 (「エアコンが一台もない」という要件廃止) ↓ 購入後に区補助の申請可									
2	区補助と併用が可能であり合計補助額が上がるため、対象世帯の再検討が必要である。 【現行の区補助】 非課税世帯等：上限7万円 課税世帯等：上限4万円	ほぼ全ての課税世帯において、東京ゼロエミポイントの値引き額が拡充されるため、区補助は課税世帯を対象外とする。 【別紙参照】 (世帯要件である高齢者・障がい者・ひとり親家庭は変更なし)									

3 今後の方針

令和8年度当初予算が可決された際には、あだち広報・ホームページ・チラシの配布と併せて、エアコン販売店等に区と都の補助金の併用が可能であることを連絡し、混乱が出ないように周知していく。

【区補助金と東京ゼロエミポイントの交付額変更一覧表】

エアコンが1台もない世帯（新規購入）での比較。

区：足立区気候変動適応対策エアコン購入費補助金

都：東京ゼロエミポイント事業（令和7年度は拡充前の条件で記載）

		令和7年度 (受付数425件)			令和8年度		
		区	都	合計	区	都	合計
非課税世帯	高齢者	7万円	1万円	8万円	7万円	8万円	15万円
	障がい者（各手帳所持世帯）	7万円	1万円	8万円	7万円	8万円	15万円
	障がい者（自立支援医療受給者証所持世帯）	7万円	1万円	8万円	7万円	1万円	8万円
	ひとり親家庭 (児童扶養手当受給)	7万円	1万円	8万円	7万円	1万円	8万円
課税世帯	高齢者	4万円	1万円	5万円	対象外	8万円	8万円
	障がい者（各手帳所持世帯）	4万円	1万円	5万円	対象外	8万円	8万円
	障がい者（自立支援医療受給者証所持世帯）	4万円 実績0件	1万円	5万円	対象外	1万円	1万円
	ひとり親家庭 (児童扶養手当未受給)	4万円 実績3件	1万円	5万円	対象外	1万円	1万円

産業環境委員会報告資料

令和8年3月11日

件名	足立区災害廃棄物処理計画の改定に向けた検討の開始について																												
所管部課名	環境部ごみ減量推進課																												
内容	<p>平成31年3月に足立区災害廃棄物処理計画を策定したが、更新された被害想定や上位計画との整合性を図る必要があることに加え、風水害への対応を強化するために、次のとおり計画の改定に向けた検討を開始する。</p> <p>1 改定を行う背景</p> <table border="1" data-bbox="379 707 1426 920"> <thead> <tr> <th></th> <th>分類</th> <th>更新時期</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>被害想定</td> <td>令和4年5月</td> <td>首都直下地震等による東京の被害想定</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>上位計画</td> <td>令和5年3月</td> <td>東京都災害廃棄物処理計画</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>上位計画</td> <td>令和8年1月</td> <td>足立区地域防災計画</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 平成31年3月に策定した現計画の課題をふまえた改定版の方針案</p> <table border="1" data-bbox="379 1003 1426 1503"> <thead> <tr> <th></th> <th>現計画の課題</th> <th>改定版の方針案</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>令和4年5月に更新された東京の被害想定に基づく対応ができていない。</td> <td>新たな地震災害の被害想定に基づいて、災害廃棄物発生量の見直しを行う。</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>災害廃棄物発生量の推計が地震災害のみで風水害に基づく推計がされていない。</td> <td>河川の氾濫など風水害の被害想定に基づいて、災害廃棄物発生量を推計する。</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>災害廃棄物の処理工程についても地震災害のみで風水害の処理工程が作成されていない。</td> <td>風水害における時系列取組みを検討し、風水害を加えた災害廃棄物の処理工程を作成する。</td> </tr> </tbody> </table> <p>令和8年度予算が可決された際には、コンサルティング業務受託者に上表のとおり改定版の方針案を明示し、コンサルの分析能力を活用しながら、区が主体的に改定作業を進めていく。</p> <p>3 今後の予定</p> <p>令和8年 5月 環境審議会へ諮問 10月 環境審議会から答申 11月 パブリックコメントの実施 平成9年 1月 パブリックコメントを踏まえ足立区災害廃棄物処理計画改定(案)を作成 3月 足立区災害廃棄物処理計画改定版の完成</p>		分類	更新時期	内容	1	被害想定	令和4年5月	首都直下地震等による東京の被害想定	2	上位計画	令和5年3月	東京都災害廃棄物処理計画	3	上位計画	令和8年1月	足立区地域防災計画		現計画の課題	改定版の方針案	1	令和4年5月に更新された東京の被害想定に基づく対応ができていない。	新たな地震災害の被害想定に基づいて、災害廃棄物発生量の見直しを行う。	2	災害廃棄物発生量の推計が地震災害のみで風水害に基づく推計がされていない。	河川の氾濫など風水害の被害想定に基づいて、災害廃棄物発生量を推計する。	3	災害廃棄物の処理工程についても地震災害のみで風水害の処理工程が作成されていない。	風水害における時系列取組みを検討し、風水害を加えた災害廃棄物の処理工程を作成する。
	分類	更新時期	内容																										
1	被害想定	令和4年5月	首都直下地震等による東京の被害想定																										
2	上位計画	令和5年3月	東京都災害廃棄物処理計画																										
3	上位計画	令和8年1月	足立区地域防災計画																										
	現計画の課題	改定版の方針案																											
1	令和4年5月に更新された東京の被害想定に基づく対応ができていない。	新たな地震災害の被害想定に基づいて、災害廃棄物発生量の見直しを行う。																											
2	災害廃棄物発生量の推計が地震災害のみで風水害に基づく推計がされていない。	河川の氾濫など風水害の被害想定に基づいて、災害廃棄物発生量を推計する。																											
3	災害廃棄物の処理工程についても地震災害のみで風水害の処理工程が作成されていない。	風水害における時系列取組みを検討し、風水害を加えた災害廃棄物の処理工程を作成する。																											

産業環境委員会報告資料

令和8年3月11日

件名	「足立清掃事務所建替え基本構想・基本計画」の策定について
所管部課名	環境部足立清掃事務所
内容	<p>足立清掃事務所の老朽化に伴う建替えにあたり策定した、「足立清掃事務所建替え基本構想・基本計画」（別添資料1参照）について、以下のとおり報告する。</p> <p>1 現清掃事務所について 住所 足立区東伊興三丁目23番9号 建設 昭和51年3月竣工</p> <p>2 基本構想・基本計画策定委託受託事業者 ランドブレイン株式会社 東京都千代田区平河町一丁目2番10号 代表取締役 吉武 祐一 契約期間 令和6年11月1日から令和7年12月26日まで</p> <p>3 建替えに至った背景と課題</p> <p>(1) 建物の老朽化 築50年を迎え、建物各所で老朽化が進んでおり、増改築を繰り返したことによる使い勝手の悪さも相まって、長寿命化改修では抜本的な解決が見込みにくい状況にある。</p> <p>(2) 災害リスク 電気室や機械室が地下にあり、浸水時の施設停止リスクが懸念される。</p> <p>(3) 執務環境 ア 2階窓口へ行くためのエレベーター設備がなく、バリアフリーに対応していない。 イ 手狭な受付スペースや事務室に加え、倉庫・会議室等が不足している。 ウ 女性用設備（洗身設備等）が未設置である。</p> <p>4 新清掃事務所のコンセプト（別添資料1 P8～10参照）</p> <p>① 災害に強い施設づくり（浸水対策（※1）、耐震安全性の確保） ② 環境にやさしい施設づくり（高効率・省エネ機器の導入、ZEB化） ③ 誰もが使いやすい施設づくり（案内サインの充実、バリアフリー化） ④ 快適に働きやすい施設づくり（熱中症対策強化、女性用設備の拡充） ⑤ 未来に向けた施設づくり（耐久性向上、長寿命化）</p> <p>※1 荒川・利根川氾濫時の想定浸水深1.3m （出典 東京都防災アプリ「荒川・利根川洪水浸水想定区域図」）</p>

5 新旧清掃事務所の比較（現状案）

項目	旧清掃事務所	新清掃事務所（※2）
住所	東伊興三丁目23番（敷地内移転・別紙1参照）	
構造	鉄筋コンクリート造 （地上3階、地下1階）	鉄筋コンクリート造 （地上4階）
建築面積	873.9㎡	706.0㎡
延床面積	2,868.6㎡ （地下電気室・機械室除く）	2,812.0㎡
設計費用 （調査費含む）	/	181,821千円 （基本設計、実施設計）
工事費用		3,007,163千円 （建設工事、解体工事）
費用合計		3,188,984千円

※2 別紙1及び別添資料P45参照

別添資料「基本構想・基本計画」のパターンB-2を記載

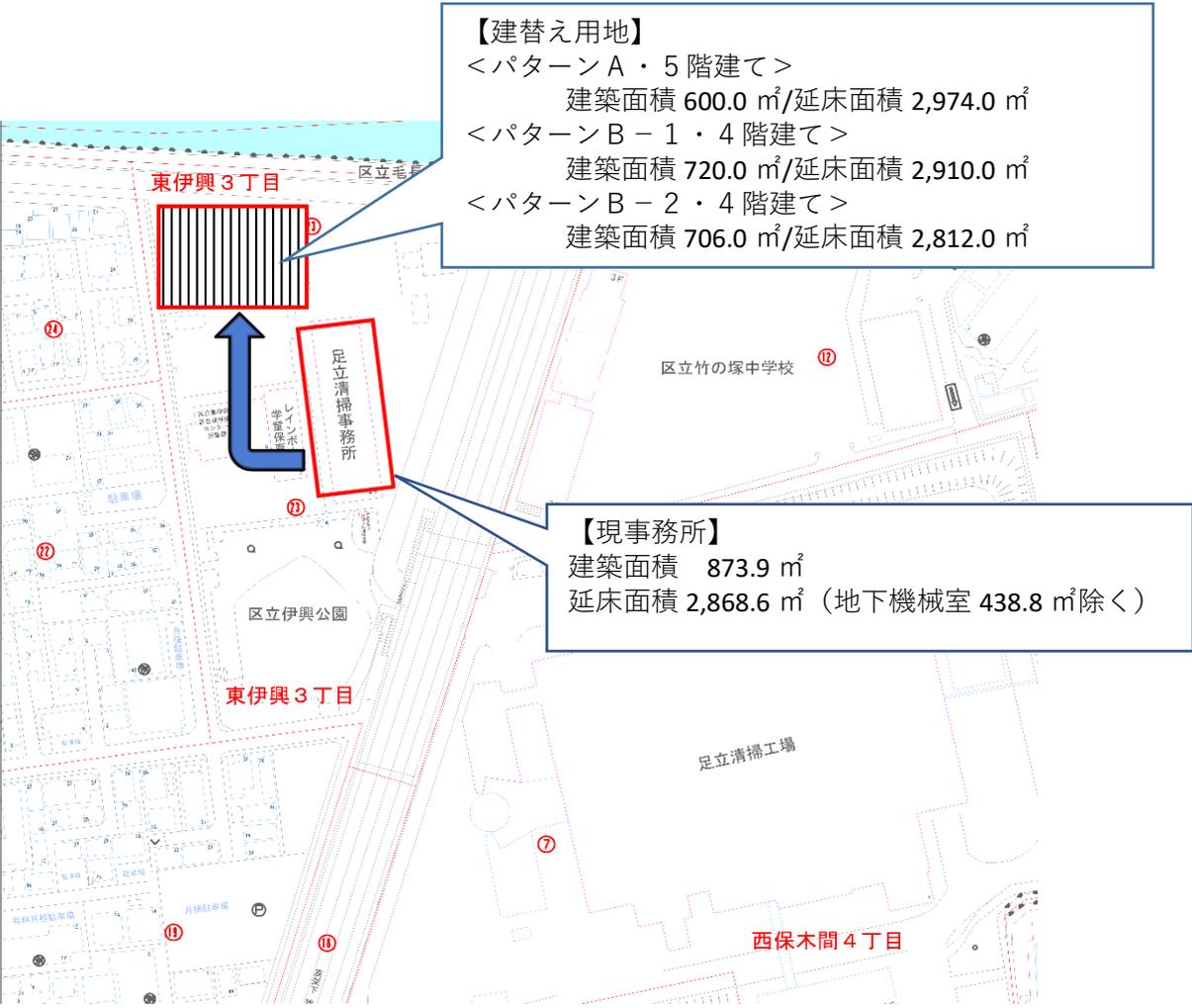
6 スケジュール（予定）

期間	内容
令和8年度～令和10年度	事前調査、基本設計、実施設計
令和11年度～令和12年度	新事務所建設工事（本体工事）
令和13年度	新事務所供用開始、新事務所付帯工事、旧事務所解体工事設計
令和14年度～令和15年度	旧事務所解体工事

7 今後の方針

- （1）東京二十三区清掃一部事務組合からの貸出条件を踏まえ、「建替えに関する基本協定」の締結に向け協議を進めていく。
- （2）令和9年度以降予定されている基本設計・実施設計に向け、政策経営部、施設営繕部と連携して内容を精査していく。

足立清掃事務所建替え用地
(住所：足立区東伊興三丁目 2 3 番)



産業環境委員会報告資料

令和8年3月11日

件名	第五次足立区一般廃棄物処理基本計画の策定に向けた検討の開始について
所管部課名	環境部足立清掃事務所
内容	<p>廃棄物の処理に関する基本的な事項を定めている「第四次足立区一般廃棄物処理基本計画」は、平成31年度から令和10年度までの計画として、平成31年3月に策定した。</p> <p>前回の改定から7年が経過し、プラスチック資源循環促進法（プラ新法）の施行によるプラスチック類の処理状況の変化や社会経済情勢を計画に反映させるため、新しい計画の策定に向けた検討を開始する。</p> <p>1 計画期間 令和9年度から令和18年度までの10年間を計画期間とする。</p> <p>2 主な改定の骨子 足立区基本計画や第四次足立区環境基本計画に示される目標を達成するために「区民」「事業者」「行政」の役割と行動を示し、具体的な施策を定める。</p> <p>(1) 廃棄物減量の推進 家庭や事業所におけるごみの減量を図るため、食品や紙類、プラスチック等の資源ロスの削減に努めるとともに、様々なツールを活用した意識啓発や情報発信の強化に取り組む。</p> <p>(2) 持続可能な資源利用への転換 区民や事業者と連携し、プラスチック分別回収の定着に加えて、身近な「リユース」を促す仕組みづくりや、新たな資源化対象品目の拡充を検討し、資源化率の向上に取り組む。</p> <p>(3) 廃棄物適正処理の推進 多様化するライフスタイルに対応した柔軟な排出指導や普及啓発により、ごみ出しルールの徹底や集積所の美化を図るとともに、事業系廃棄物の適正処理の強化に取り組む。</p> <p>3 今後の予定</p> <p>令和8年 5月 環境審議会へ諮問 11月 環境審議会から答申 12月 パブリックコメントの実施</p> <p>令和9年 1月 パブリックコメントを踏まえ第五次一般廃棄物処理基本計画(案)を作成 3月 第五次一般廃棄物処理基本計画の完成</p>

産業環境委員会報告資料

令和8年3月11日

件名	足立区省エネルギー対策工場設備更新補助金の拡充（案）について																							
所管部課名	環境部生活環境保全課																							
内容	<p>区内製造業（認可工場）の省エネ機器への買換えを支援する「足立区省エネルギー対策工場設備更新補助金（以下、省エネ補助金）」の拡充案について、これまでの補助実績等とあわせて、以下のとおり報告する。</p> <p>1 新たな拡充策の内容 別紙を参照</p> <p>令和8年度から新たに空調・照明等の設備や設置工事費も幅広く補助対象に加える。省エネ促進及び物価・エネルギー価格高騰への支援を実施することで、設備投資を計画する区内製造業者の幅広い利用を目指す。</p> <p>省エネ補助金拡充メニュー 新旧比較一覧</p> <table border="1" data-bbox="368 936 1473 1765"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>現状</th> <th>拡充（令和8年度から）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 補助率</td> <td>1 / 2</td> <td>2 / 3</td> </tr> <tr> <td>2 補助金額 (補助対象額)</td> <td>100～500 万円 (200～1,000 万円)</td> <td>10～800 万円 (15～1,200 万円)</td> </tr> <tr> <td>3 規模・業種</td> <td>中小企業の製造業 (認可工場)</td> <td>現状のまま</td> </tr> <tr> <td>4 補助対象</td> <td>生産設備 (本体のみ対象)</td> <td>生産設備＋空調・照明等 (本体＋設置工事費用対象)</td> </tr> <tr> <td>5 対象要件</td> <td>① 認可取得後1年以上の 区内製造業 ② 起業3年以上 ③ 省エネ診断が必須 ④ 国や都補助金併用不可 ⑤ 5年以上機器を使用</td> <td>① 認可のある区内製造業 (1年以上を緩和) ② 起業1年以上 (3年以上を緩和) ③ 補助対象ごとの診断方法 ④ 現状のまま ⑤ 現状のまま</td> </tr> <tr> <td>6 省エネ 診断助成</td> <td>あり（2万円まで助成） ※ 令和7年度から実施</td> <td>あり（全額助成に拡充）</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 区内製造業者及び類似補助メニューを持つ他自治体へ聞き取りを実施し、以下の意見や要望を今回の拡充に反映した。</p> <p>① 補助金額の上限や補助率を引き上げてほしい。</p> <p>② 補助対象に空調・照明等を追加してほしい。</p> <p>③ 工場認可など対象要件を緩和してほしい。</p>			内容	現状	拡充（令和8年度から）	1 補助率	1 / 2	2 / 3	2 補助金額 (補助対象額)	100～500 万円 (200～1,000 万円)	10～800 万円 (15～1,200 万円)	3 規模・業種	中小企業の製造業 (認可工場)	現状のまま	4 補助対象	生産設備 (本体のみ対象)	生産設備＋空調・照明等 (本体＋設置工事費用対象)	5 対象要件	① 認可取得後1年以上の 区内製造業 ② 起業3年以上 ③ 省エネ診断が必須 ④ 国や都補助金併用不可 ⑤ 5年以上機器を使用	① 認可のある区内製造業 (1年以上を緩和) ② 起業1年以上 (3年以上を緩和) ③ 補助対象ごとの診断方法 ④ 現状のまま ⑤ 現状のまま	6 省エネ 診断助成	あり（2万円まで助成） ※ 令和7年度から実施	あり（全額助成に拡充）
内容	現状	拡充（令和8年度から）																						
1 補助率	1 / 2	2 / 3																						
2 補助金額 (補助対象額)	100～500 万円 (200～1,000 万円)	10～800 万円 (15～1,200 万円)																						
3 規模・業種	中小企業の製造業 (認可工場)	現状のまま																						
4 補助対象	生産設備 (本体のみ対象)	生産設備＋空調・照明等 (本体＋設置工事費用対象)																						
5 対象要件	① 認可取得後1年以上の 区内製造業 ② 起業3年以上 ③ 省エネ診断が必須 ④ 国や都補助金併用不可 ⑤ 5年以上機器を使用	① 認可のある区内製造業 (1年以上を緩和) ② 起業1年以上 (3年以上を緩和) ③ 補助対象ごとの診断方法 ④ 現状のまま ⑤ 現状のまま																						
6 省エネ 診断助成	あり（2万円まで助成） ※ 令和7年度から実施	あり（全額助成に拡充）																						

2 これまでの実績

令和6年度から開始した省エネ補助金は、申請件数が低迷しており、令和8年度に向けた現状課題の洗い出し及び改善策の検討を行った。

実施年度		補助実績	CO ₂ 削減効果
		補助金額／件数 (執行率)	削減量 ※ 目標 10.00 t/年
1	令和6年度 (開始年度)	9,597千円／4件 (32.0%)	12.23 t (達成+2.23 t)
2	令和7年度 (2年目)	17,890千円／4件 (59.6%)	2.86 t (未達成△7.14 t)

3 各種取組による実績向上

(1) 区内製造業者への周知等

あだち広報やHP・SNSへの情報発信のほか、該当する事業者に対して年間2回(4・7月)ダイレクトメールを送付し、制度を周知する。

(2) 産業経済部との連携

補助対象が類似する産業経済部と連携して取り組む。双方の補助金の違いがわかるようなチラシを作成し、事業者のニーズに適した補助金メニューを案内、提示する。

4 今後の方針

(1) 令和8年度当初予算が可決された際には、本支援を実施し、省エネ促進及び物価・エネルギー価格高騰への支援を行い、設備投資を計画する区内製造業者の幅広い利用を目指す。令和8年度の目標は申請件数6件(CO₂削減量=年間10t)と見込む。

(2) 令和8年度に製造業以外を対象にニーズ調査を行い、対象範囲拡大について検討に入る。



(案)

もっと使いやすく・お得になりました

別紙



空調も

New



照明も

New

この機会にLED化を

蛍光灯が2027年に製造終了予定



生産設備も

省エネ設備に補助金で

買い替えませんか？

補助額

300万円



補助率

2分の1から



最大 800万円

3分の2

対象事業者

起業1年以上の中小製造業
(認可工場)

相談・申請期間

令和8年4月1日～11月30日
[先着順]

※ 事前相談が必須です

対象経費

- 生産設備
- 空調、照明等

New
設置工事費
も対象

区ホームページ



詳しくは裏面へ



補助要件

設備の更新により、以下のどちらかの省エネ効果が認められること

- ① 更新設備が国のトップランナー制度または東京都の導入推奨機器に登録されている
- ② 省エネ診断※^{1,2}により、設備の更新で10%以上のCO₂削減が見込まれる

※1 国等から委託された機関による診断

※2 費用は全額補助します

補助金額

10万円～800万円（補助率2／3）

申請要件

- (1) 製造業を営んでいる、起業1年以上の中小企業
- (2) 都民の健康と安全を確保する環境に関する条例（環境確保条例）により、認可を取得している

詳細についてはHPをご確認ください

重要

申請には**事前相談が必須**です
申請期限：令和8年11月30日

【主な手続きの流れ】

…水色の枠内は申請事業者が行う事項です

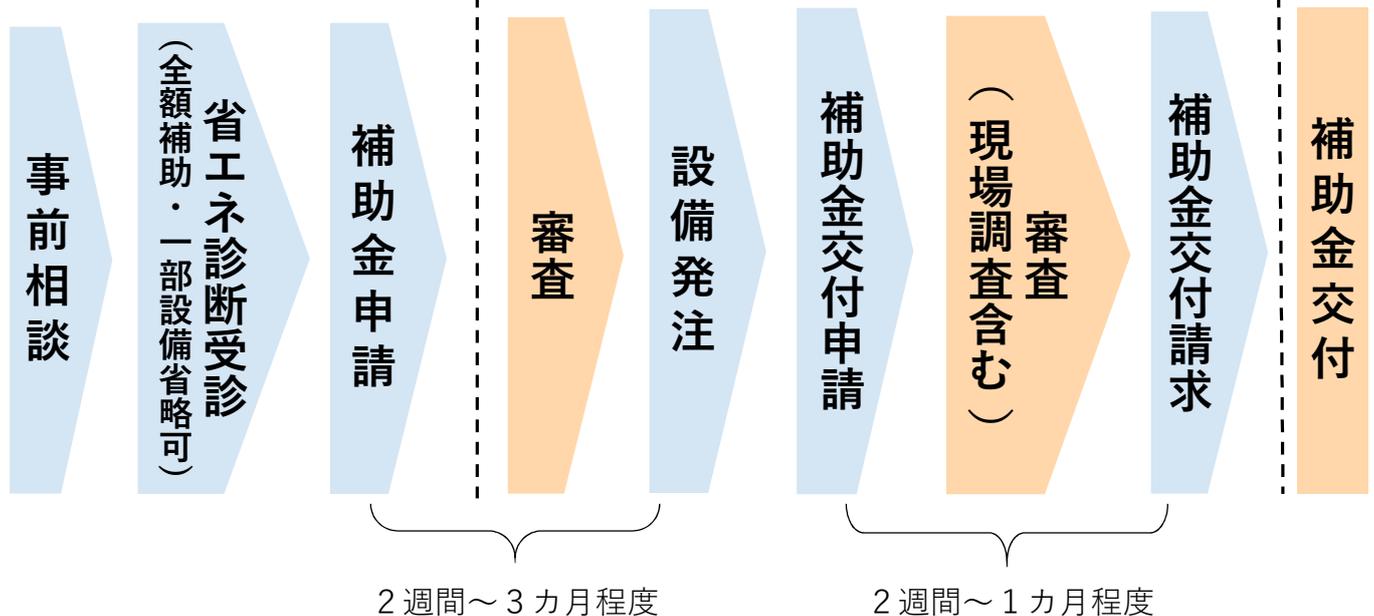
…オレンジ色の枠内は区役所が行う事項です

(一例)

R8.4.1～

R8.11.30
まで

R9.3月上旬
まで



※ 生産設備更新の場合は、別途工場認可申請が必要です。